

ヘブル語のアラカルト

なぜ、エジプトは「ミツライム」なのか

No. 3

ヘブル語のアラカルト

なぜ、エジプトを「ミツライム」と言うのか

מִצְרַיִם

ヘブル語のアラカルト

- 「エジプト」のことをヘブル語では「ミツライム」(מִצְרַיִם)と言います。これは「**苦悩**」を意味する「メーツアル」(מַצְרִי)の複数形です。
- その語源となる動詞は「ツアーラル」(צָרַר)で、「苦しめる、圧迫する、包む、束ねる、狭い、敵視する」を意味します。聖書はイスラエル視点から考えられているという良い例です。

イスラエルに対する神の預言

●イスラエルの民にとって、エジプトはまさに「苦しめられる」ところでした。彼らはアブラハムの子、イサクの子、ヤコブの子らでありながら、彼らに与えられた神の約束が見失われ、ゴシエンという狭い場所に閉じ込められ、奴隷として、圧迫されて、苦しめられていました。それはまさに暗闇の中に閉じ込められた状態です。しかしそのことはアブラハムに預言されていたのです。

イスラエルに対する神の預言

【新改訳2017】創世記15章13～14節

13 主はアブラムに言われた。「あなたは、このことをよく知っておきなさい。**あなたの子孫は、自分たちのものでない地で寄留者となり、四百年の間、奴隷となって苦しめられる。**

14 しかし、彼らが奴隷として仕えるその国を、わたしはさばく。その後、彼らは多くの財産とともに、そこから出て来る。

モーセに対しても次のように語られます。

【新改訳2017】 出エジプト記6章5～8節

5 今わたしは、エジプトが奴隷として仕えさせているイスラエルの子らの嘆きを聞き、わたしの契約を思い起こした。

6 それゆえ、イスラエルの子らに言え。『わたしは【主】である。**わたしはあなたがたをエジプトの苦役から導き出す**。あなたがたを重い労働から**救い出し**、伸ばされた腕と大いなるさばきによって**贖う**。

7 わたしはあなたがたを取ってわたしの民とし、わたしはあなたがたの神となる。あなたがたは、わたしがあなたがたの神、【主】であり、あなたがたをエジプトでの苦役から導き出す者であることを知る。

8 わたしは、アブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓ったその地にあなたがたを**連れて行き**、そこをあなたがたの所有地として与える。わたしは【主】である。』」

※苦役から「**導き出す**」は「ヤーツアー」(אֲצַר)、**「救い出す**」は「ナーツアル」(אֲצַר)、**「贖う**」は「ガーアル」(אֲגַד)、**「連れて行く**」は「ボー」(אֲבִיב)です。